

雌豚スポーツ



雌豚サッカー



雌豚達による様々なスポーツの祭典
「雌豚スポーツ大会」。

年に一度開かれるこのイベントでは、
雌豚たちが身体能力やチームワークを競います。
もちろん、飼い主様方のお楽しみはそれだけでは
ありません。

雌豚たちは、競技に合わせた玩具を装着され、
快感に耐えながら競技をするのです。

雌豚サッカーでは、両の乳首とま〇こにローター
を装着し、ローターの振動に耐えながら競技を
行います。

前半戦では、ローターの振動は弱ですが、後半戦
になると震動が強になり、通常通りに動くことが
難しくなっています。

雌豚サッカー

ブゥ〜ン

「あっ♡ はうっ♡」

(やっ、だめっ…♡ 試合中なのにっ♡

イツちゃうっ♡)

試合が長引くほど脱落する選手が増え、
得点が伸びなくなります。

しかし、芝生の上で悶え苦しむ雌豚を見る
ことも観戦の楽しみの一つですので、
写真を撮るなど、存分にお楽しみください。



雌豚バスケット



雌豚バスケットは、エントリーされた雌豚を2つのチームに分け、対戦させます。チームはスーツの色で見分けられ、直前までどの雌豚と組まされるかは分かりません。

乳首と股間にはローターが仕込まれ、審判席から遠隔操作されています。

競技の公平性を高めるため、雌豚達のローターは同時に操作され、強弱を変えられます。

競技中の雌豚全員が続行不能になったときは、規定の時間までローターが止まらず、床の上で悶え続ける事になります。

エントリーする飼い主様は、競技時間をよく確認し、承諾された上でお願いいたします。

雌豚バスケット

雌豚サッカーにおいても、
雌豚バスケットにおいても、
ローターの強弱は、時間を
追うごとに強くなります。

ですから、戦略としては、
前半戦の間にいかに多くの
得点を得られるかが鍵と
なります。



しかし、事前の身体検査で、
快感に特に弱いと判断された雌豚や、
媚薬服用でプレーの申請をされている
雌豚などは、エントリー時に公平に
振り分けられ、互いのチームの実力が
均等になるように調整されます。
場合によっては、力のバランスを重視して、
片方のチームの雌豚に媚薬の服用を
お願いする場合がございます。

雌豚バスケット

「んおおおおおっ♥」
(イツてるうっ♥ まだ…
前半なのにいいっ♥
こんなの持たないよおっ♥)

「あううっ♥」
(や、ヤバいっ…エース
の私が崩れたら…っ♥
でも…もうっ♥)



一般的なバスケットが上手い雌豚であつても、快感に負けて戦えなくなることはままあります。

強い選手ほど、飼い主様方も乱れる姿を楽しみにされておりますので、自分の自慢の雌豚を沢山人に見てもらいたい、という飼い主様がおられましたら、奮ってご参加ください。



雌豚マラソンは、性器にローターを装着するものと、
そうでないものとに分かれます。

マラソンに出場できる雌豚は、
巨乳のものに限られて
おり、出場の1ヶ月前
から特殊な薬を服用
していただきます。



この薬により、雌豚たちの身体が改造され、
乳首から母乳を出せるようになります。
薬のせいで雌豚は搾乳＝性的快感に置き換わり、
マラソン中はクリップで乳首を挟んでいるので、
常に母乳が滲み、欲情している状態になります。
走ることで圧が加わり、さらに母乳が辺りに飛び散ります。

雌豚マラソン

「あっ♡ でっ、出ちゃ…イツちゃう…
うああっ♡」

(だめえっ♡
勝たなきゃ…
お仕置き…
されちゃうっ♡)!



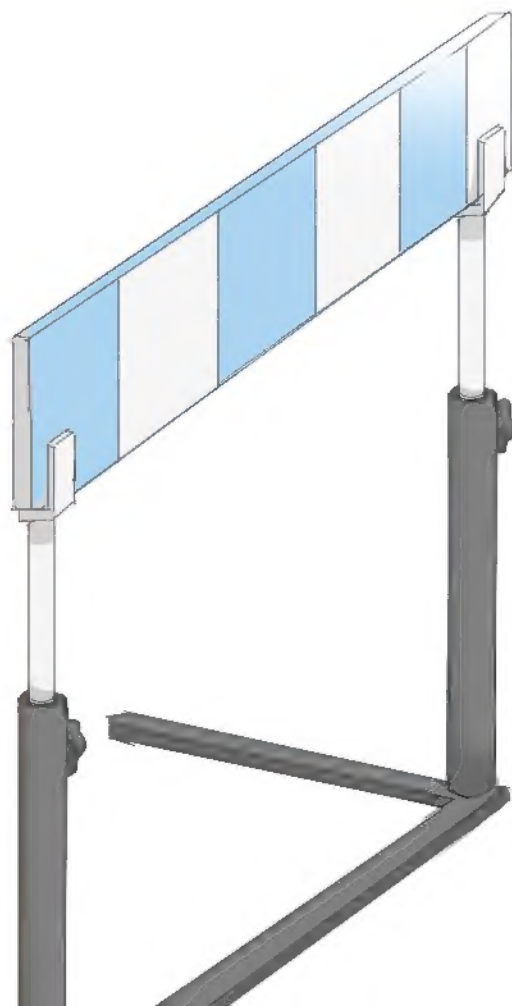
速く走るほどに巨乳が揺れるので、雌豚たちは
母乳を噴き出しながら泣き喚きます。
快感と勝つ事への執念の間で揺れる哀れな表情を
スクリーンで鑑賞するのがお勧めです。
お気に入りの選手の母乳が欲しい場合は、競技後に
各飼主と交渉してください。

雌豚ハードル

雌豚スポーツ大会には、トラック競技が多数あります。
雌豚ハードル跳びは、雌豚の股間に電気ショックを
与える器具を装着し、行われます。

雌豚たちがハードルを飛び越える
と、ハードルに内蔵されている
センサーにより、雌豚の性器に
電流が流れます。

雌豚たちは、ハードルを飛び越える
度に電流によって強制的に
イカされてしまうので、身体能力的
な部分のみならず、ハードルを飛び
越えることが難しくなります。



雌豚ハードル

「あー うー うっ!!」
(もっ、もう3つも…飛び越えてるのにいっ♡
まだ…7つもおっ♡
むり…だよおっ♡)

雌豚がハードルを倒してしまうとタイムが加算されていきます。できるだけ倒さずに飛ぶことが理想ですが、最後まで走り続けることが必須です。雌豚がハードルを飛び越えられずに棄権した場合、罰として回数分の電流を流します。



雌豚の競泳は、全ての種目において、裸で行います。



雌豚競泳用のプールには、人間の体液を好む養殖ウナギがたくさん放流され、雌豚たちが泳いでいると、身体の穴や体液を分泌する部分に吸い付いてきます。

無防備なフォームで泳いでいると、膣などに入り込まれてしまいますので、そうすると、体液が更に分泌され、ウナギたちが群がってきて、泳ぎ続けるのが困難になります。

※イキすぎて雌豚が泳げなくなり、リタイアと判断された場合、雌豚が溺れる前に救出措置がとられることがあります。

雌豚競泳

「ひっ♡ あっ♡ あうっ♡」
(はっ、入ってきちゃう…あっ♡
そこはっ…ちっ、乳首もだめえっ♡)



種目により、ウナギに入り込まれ
やすいフォームのものもあり、
平泳ぎはその典型です。

足を大きく広げた拍子にウナギが
腔に入ることが多く、棄権者も続出
します。

しかし、飼い主様方からは当然人気があり、
目玉種目の一つとなっています。



雌豚競泳

「やあぁっ♥」
（おっ、お尻の中までえっ♥）



「オグウツ♥」
（くっ、口…っ♥ 生臭…い、息
できな…おま〇こいっぱい
入ってくるうっ♥）



水中に口をつけていると、当然唾液を求めて
ウナギが侵入してきますので、息継ぎの
タイミングも重要な要素となります。
万が一雌豚がウナギを飲み込んだ場合は、
係員が嘔吐させ取り出します。

雌豚弓道



雌豚弓道もまた、雌豚スポーツ大会の人気種目です。弓道に出場する雌豚たちは清楚な見た目のものが多く、観客達にも熱心なファンが多くいます。

ルールは一般の弓道とはあまり違いがありませんが、雌豚ま〇こにはローターが挿入され、競技10分前からスイッチが入れられ、ウォーミングアップが始まります。

雌豚たちは、欲情した状態で正確に的を射なくてはなりません。

ヴィーン...

「あっ...ふ...う...あああっ♡」

(てっ、手が...っ♡

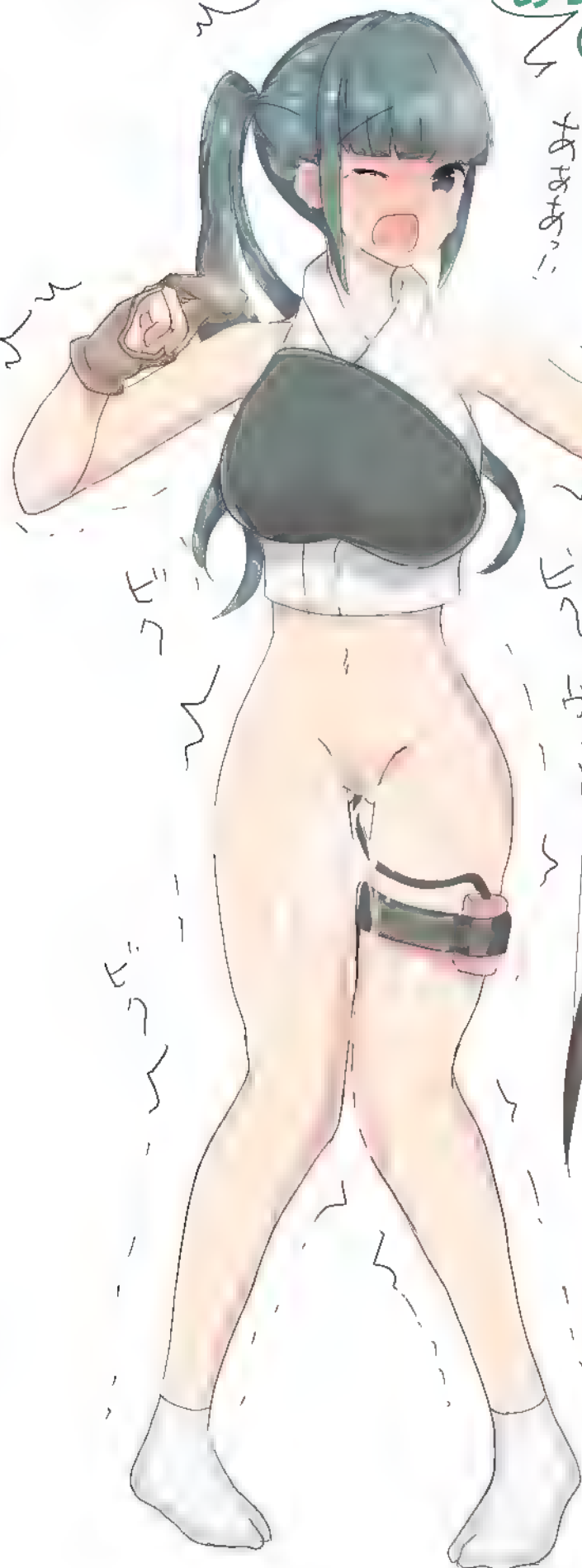
こんなの...っ♡ でっ、
できるわけ...ないっ♡)

雌豚弓道

名を呼ばれ前に出て、
実際に矢を射るまでの間は、
ローターは強に上げられます。
それまでの10分間、イカずに
耐えていた雌豚も、たいてい
この段階でイッてしまうので、
ほとんどの雌豚はいきながら
矢を射ることになります。

的に当たることすら難しいの
ですが、的に外した雌豚は、
お仕置きとして次の出番が
来るまでローターを止めて
もらえません。

いきつづけ、一層的中率が下がる
事になりますので、勝つためには
1射目を確実に当てるのが鍵と
なります。



雌豚スポーツ大会はトラック競技も多いため、代わり映えのしない画になりがちです。

そこで、雌豚100メートル走は、他の競技と違い、運動会のような娯楽性の高い競技になっています。

雌豚たちは、100メートルをウサギ跳びの状態

で競います。
もちろん、
乳首とま〇こ
にはローターが
取り付けられ、
快感が襲います。

観客の飼い主様方の
恒例行事となりつつある
独創的な応援合戦も
見所の一つです。

和気あいあいとした会場で
ご自分の雌豚を応援するのも、
雌豚スポーツ大会の楽しみ
といえるでしょう。



楽しく盛り上がるご主人様方とは裏腹に、この競技は雌豚には辛いものでもあります。股を大きく広げて潮を吹きながら、ゴール目指して必死に跳び続けますが、トラック競技の最終種目として行われますので、もしゴールできなくても、トラックに放置されてしまうからです。

「はっ♡
あひっ♡
ひいっ♡」
(も、もう
3種目め..
なのに...っ♡
持たないっ♡)

「んほおおっ♡
だっ、だめ...っ♡
足...動かな...っ♡」
(い、今止まったら...っ♡
大会が終わるまで
放置される...
そんなのっ、イキすぎて、
し、...死んじゃうよおっ♡)



雌豚ボクシングは、雌豚スポーツ大会中、
もっともスリリングな競技です。
自らの雌豚のセコンドとなり、雌豚同士の白熱した
殴り合いを間近で見ることができるからです。
セコンドには、敵雌豚ボクサーの恥部
に装着したローターをコントロール
するスイッチが渡されます。
タイミングを見計らってローターの
強弱を調整し、自らの雌豚をサポート
できます。

雌豚ボクシング



ブゥ〜ン…

「あうっ♥」

(やっ…も、もう…っ？

ちっ、乳首まで…っ♥

いきなりっ、強すぎ…っ♥)

ローターには、色々なパターンの
震動が設定されており、敵に合わせた
震動を選ぶことが重要です。

雌豚がローターに気を取られると、
敵にチャンスを与えてしまいます。

隙のない立ち回りのためには、
日頃からローターで訓練を
しておくことが重要でしょう。

雌豚ボクシング

「はっ♡ はぁっ♡ す、隙ありっ！」

「あゝ あっ♡ あううっ♡」

ラウンドを追うことに、雌豚たちも疲弊してきますが、敵がイキ過ぎて戦闘不能になり、失格になる場合も多々あります。

その場合、セコンドのTKOとしてカウントされ、勝利となります。

敗北した雌豚は、敵セコンドがその後
30分間ローターで責めることができ、
リング外で敗北ショーが楽しめます。



雌豚テニスも、雌豚スポーツ大会では屈指の人気を誇ります。華やかな雌豚たちが、テニスウェアに身を包み、華麗に登場します。ですが、下着の代わりに、二本差しのディルドを装着しており、常にディルドが入った状態で戦います。

ローターとは違い、ダイレクトな刺激なので、雌豚の選手がより激しく乱れることも、人気の要因です。

試合開始と同時に、ディルドのピストンが始まり、他の試合同様、徐々にピストンが早くなっていきます。

選手の大半は、後半まで持たず、ゲームが途中で切り上げられます。その場合、観客の皆様のために、リタイアした雌豚の選手を公開するブースも用意されています。そのブースでは、雌豚の選手が二本差しでイキつづけさせられ、痴態を写真に収められます。

この辺りの配慮も、テニスが人気スポーツであるゆえんです。

「フーツ、フーツ」

(だっ、だめっ…こんなのっ♡ もつわけ
ないよっ♡ セックスしながら…試合
してるようなもの…じゃない…っ♡)

「でも…っ♡ ま、負けられない…っ♡
ご主人様と…っ♡ やっ、約束…
したもん…っ♡」

テニスは人気種目なので、
午前中から行われます。

雌豚たちは、必死に快感に
抗いますが、

一度イッてしまえばあとは
簡単に崩れるため、雌豚展示ブースは
すぐに一杯になります。

テニスは鑑賞せず、ブースにのみ足を運ばれる
飼い主様方も多くおられるため、ブースは混雑が
予想されますので、お気をつけください。

※ブースの中の雌豚との性行為はできませんが、
手で触れることはできますので、ディルドを
抜き差しする、おっぱいを触る、など、ルールの
範囲内でお楽しみください。



ズチュグチュズチュ

「ひゃああああっ♡ いっ、イツてますうっ♡」

（止めてえっ♡ そんなに激しくしたらっ♡
こっ…壊れちゃうっ♡）

「ごっ、ご主人さまあっ♡ 助け…ひいっ♡

いっ、嫌ですうっ♡ こんな…い…

一日中なんてえっ♡ 死んじゃううっ♡」



「やめっ…写真撮らないで…っ♡

あっ♡ あっ♡ デイルド…触っちゃだめえっ♡」









